

令和6年度11月補正予算（案）の主な事業

参 考 資 料

徳 島 県

目 次

頁

【魅力度UP】

■魅力的な地域づくり

- (1) ⑧ 県都のまちづくりによる徳島の未来創生基金積立金 【県土整備部】 1

■観光誘客の推進

- (2) 国際定期便就航に伴うインバウンド利用促進策の実施 【観光スポーツ文化部】 2

戦略的海外プロモーション事業

歓迎徳島！外国人誘客促進事業

- (3) ⑧ 神山森林公園リフレッシュ事業 【農林水産部】 3

■企業誘致や海外展開

- (4) ⑧ 「徳島バッテリーバレイ構想」産業用地適地選定調査事業 【経済産業部】 4

- (5) ⑧ 県産農林水産物等プロモーションinタイ展開事業 【農林水産部】 5

- (6) ⑧ 徳島県産牛肉輸出コンソーシアム加速化事業 【農林水産部】 6

■人材確保対策の推進

- (7) ⑧ ジョブナビとくしま機能強化事業 【生活環境部】 7

【安心度UP】

■防災・減災対策の推進

- (8) ⑧ 徳島県防災・減災対策緊急支援事業 【危機管理部】 8

- (9) ⑧ 防災情報発信力機能強化事業 【県土整備部】 9

- (10) 命を守る！住まいの耐震化緊急支援事業 【県土整備部】 10

■保健・医療連携体制の構築

- (11) ⑧ 保健所庁舎整備・基本計画策定事業 【保健福祉部】 11

■教育環境の充実

- (12) 徳島県GIGAスクール構想推進事業 【教育委員会】 12

【透明度UP】

■働き方改革の推進

- (13) 県庁内部業務DX事業 【企画総務部】 13

⑨ 県都のまちづくりによる徳島の未来創生基金積立金

【令和6年度11月補正予算額 2,000,000千円】

徳島市と協調して県都のまちづくりを推進することにより、広く県民の利益の増進につながるにぎわいを創出し、誰もが住みたいと感じ、継承したいと願う徳島の未来を創生するため、新たに「県都のまちづくりによる徳島の未来創生基金」を創設し、安定的な財源を確保する。

【1】基金への積立：2,000,000千円

「県都のまちづくりによる徳島の未来創生基金」へ20億円を積み立てる。

【2】事業費の内訳

・積立金：2,000,000千円

国際定期便就航に伴うインバウンド利用促進策の実施

【令和6年度11月補正予算額 60,000千円】

(1) 戦略的海外プロモーション事業

35,000千円

本県初の国際定期便就航に加え、2路線目の就航という過去に例のない好機を逃さないため、国際定期便を利用した観光プロモーションやファミツアーを実施し、現地の旅行機運醸成を図る。

【1】観光プロモーション、旅行会社ファミツアー等の実施：25,000千円

国際定期便の就航する香港、韓国を対象に旅行会社や現地で影響力のあるインフルエンサー等を招き、本県の観光地や宿泊施設などのプロモーションや新たな旅行商品造成促進を実施する。

【2】訪日外国人旅行者の受入環境に関する調査：5,000千円

国際定期便を利用し本県を訪れる外国人旅行者が、より快適に観光できる環境整備を進めるため、観光地や宿泊施設、交通機関等を対象にした満足度や課題を調査する。

【事業費の内訳】

- ・委託料：30,000千円
- ・事務費：5,000千円

(2) 歓迎徳島！外国人誘客促進事業

25,000千円

2路線の国際定期便を利用した旅行商品造成を促すため、旅行会社に対し、本県を含む旅行商品造成に係る経費の助成を行う。

【事業費の内訳】

- ・補助金：25,000千円

お問い合わせ先：観光政策課（088-621-2337）

⑨ 神山森林公園リフレッシュ事業

【令和6年度11月補正予算額 20,000千円】

平成元年7月のオープン以来、延べ500万人の人が訪れ、長く県民に愛され続けている「神山森林公園イルローザの森」について、老朽化した遊具の撤去を行うとともに、開設40周年に向け、こどもからお年寄りまでがより楽しく、安全・快適にご利用いただける新たな魅力創出に向けた計画を策定する。

【1】魅力創出計画の策定：5,000千円

あり方検討会を設置し、森林公園の広大な自然を存分に活かした体力や健康を育む公園遊具等の魅力創出計画を策定する。

【2】老朽化遊具の撤去：15,000千円

大型遊具をはじめとする老朽化した遊具の撤去を実施する。

【3】事業費の内訳

・委託料：18,500千円　・事務費：1,500千円

お問い合わせ先：林業振興課（088-621-2459）

⑧ 「徳島バッテリーバレイ構想」産業用地適地選定調査事業

【令和6年度11月補正予算額 11,000千円】

企業誘致の受け皿となる最新の「企業ニーズ」に対応した「産業団地」の造成に向けた「産業用地適地」を選定するため、県内全域で調査を実施する。

【1】産業団地造成に向けた適地調査：11,000千円

- ・ 内容：企業立地動向の調査
候補地調査、適地選定
土地利用計画図、概算事業費、開発スケジュールの検討・作成 など

【2】事業費の内訳

- ・ 委託料：10,000千円
- ・ 事務費：1,000千円

⑨ 新 県産農林水産物等プロモーション in タイ 展開事業

【令和6年度11月補正予算額 8,000千円】

日本食の人気が高いタイにおいて、県産農林水産物等の消費拡大を図るため、令和7年3月にグランドオープン予定のタイ最大規模の複合施設「ワンバンコク」で、県内事業者等が直接商品をPRする「徳島フェア」や、現地飲食店での「メニューフェア」を実施する。さらには、アジア最大級の「ジャパンイベント」への出展を通じ、プロモーションを集中的に展開する。

【1】「ワンバンコク」での徳島フェアの開催：4,140千円

日系企業と連携し、複合施設「ワンバンコク」の富裕層向け商業エリアに立地する「MITSUKOSHI DEPACHIKA」において、県内事業者等が直接消費者に対し農産加工品等のPRを行う販売フェアを実施。

・実施予定時期：令和7年3月

【2】現地飲食店でのメニューフェアの実施：2,600千円

一般消費者への徳島県産農林水産物の認知度向上を図るため、「鮮魚」や「なると金時」を素材とした、現地飲食店とのコラボフェアを開催。

・実施予定時期：令和7年3月

【3】JAPAN EXPO THAILANDでの県産品のPR：1,260千円

「JAPAN EXPO THAILAND」において、「なると金時」等の農林水産物に加え、物産品や「阿波おどり」の披露などにより、「食・文化・観光」の一体的プロモーションを実施。

・実施時期：令和7年2月7日～9日

【4】事業費の内訳

・委託料：7,200千円

・事務費：800千円

お問い合わせ先：とくしまブランド推進課（088-621-2414）

⑨ 新 徳島県産牛肉輸出コンソーシアム加速化事業

【令和6年度11月補正予算額 9,500千円】

県産牛肉のアジア地域（インドネシア、マレーシア等）での販路拡大はもとより、中東地域（UAE、サウジアラビア等）での新たな市場開拓による輸出拡大を図るため設立した、生産農家、食肉処理施設、輸出事業者、行政からなる事業共同体（輸出コンソーシアム）において、官民一体となった現地シェフやバイヤーへの商談会・プロモーション等の経費について補助を行う。

【補助対象】

- ・ 畜産物輸出コンソーシアム

【対象経費】

- ・ 輸出先国のマーケット調査及びPR活動・販売促進活動など、畜産物輸出コンソーシアムの運営等に要する経費

【補助率】

- ・ 定額

【事業費の内訳】

- ・ 補助金：9,500千円

お問い合わせ先：畜産振興課（088-621-2417）

⑨ ジョブナビとくしま機能強化事業

【令和6年度11月補正予算額 10,000千円】

若者の県内就職及び企業の人材確保、採用時のミスマッチ防止を支援するため、県が運営する就職支援情報サイト「ジョブナビとくしま」を改修し、インターンシップをはじめとした企業情報の発信強化及びユーザビリティ向上に取り組む。

【事業内容】

- ・インターンシップ情報発信に関する改修
県内企業の魅力やインターンシップ情報の発信及びアクセスを強化するために、ユーザー目線に立った機能改修を実施する。
- ・ユーザビリティ向上に関する改修
ユーザーの満足度を高め、効率よく求人等の求める情報を得られるように、デザイン、サイト構造及び表示速度改善を実施する。

【事業費の内訳】

- ・委託料：10,000千円

⑨ 徳島県防災・減災対策緊急支援事業

【令和7年度債務負担行為設定額 200,000千円】

切迫する南海トラフ巨大地震を見据え、地域の実情に応じた防災対策を推進するため、市町村が緊急的に実施する「津波避難困難者ゼロの実現」や「避難所QOL向上」に資する事業に対し、必要な経費の一部について支援する。

【算定対象経費】

市町村が実施する以下の事業に係る市町村実質負担額の2/3に相当する額

- ①津波避難困難者ゼロの実現に資する施設整備
 - ・津波避難タワー等の整備
 - ・津波避難経路、津波避難場所の整備
 - ・上記の整備に係る調査設計や用地取得及び補償
- ②避難所QOL向上に資する施設整備
 - ・防災資機材等の備蓄施設の整備
 - ・指定避難所空調設備の整備
 - ・指定避難所への非常用電源の整備
 - ・指定避難所における避難者の生活環境改善に資する整備

【主な要件】

- ・緊防債をはじめとする地方債や国補助制度を活用した事業であること
- ・防災を目的とする基金への積立を行うこと
- ・令和7年度までに着手する事業であること

お問い合わせ先 : 防災対策推進課 (088-621-3272)

⑨ 防災情報発信力機能強化事業

【令和6年度11月補正予算額 62,000千円】

【1】⑨ダム放流情報発信機能強化事業：40,000千円

河川水位やダム放流情報等の防災情報をより迅速かつ確実に県民へ伝えるため、ダム放流情報を管理するシステムを改修することにより、SNSへの自動発信機能を構築し、情報収集や発信体制を強化する。

【事業費の内訳】

・委託料：40,000千円

【2】⑨土砂災害警戒情報発表基準検討事業：22,000千円

県民の避難行動をより適切に支援するため、土砂災害警戒情報の発表基準の見直しに向けて、過去の降雨データや土砂災害事例を基に分析・検討する。

【事業費の内訳】

・委託料：22,000千円

※「土砂災害警戒情報」

大雨による土砂災害発生の可能性が高まったときに徳島県と気象台が共同で発表する防災気象情報

命を守る！住まいの耐震化緊急支援事業

【令和6年度11月補正予算額 130,000千円】

能登半島地震や南海トラフ地震臨時情報の発表などを受けて高まる災害リスクに対し、県民の安全・安心を確保するため、市町村と連携し、6月補正で拡充した制度を最大限活用して、ニーズが高まっている木造住宅の耐震改修に対する支援を強化する。

【補助内容】

- ・補助額（上限額）：2,000千円（国：500千円、県及び市町村：750千円）
- ・事業実施期間：3年間（令和8年度までの時限措置）

【対象経費】

- ・耐震改修に要する経費

【事業費の内訳】

- ・補助金：130,000千円

お問い合わせ先：住宅課建築指導室（088-621-2613）

⑨ 保健所庁舎整備・基本計画策定事業

【令和6年度11月補正予算額 6,270千円】

大規模災害や新興・再興感染症など「健康危機管理事象」が発生した際、「保健・医療の支援拠点」となる「保健所の機能強化」を図るため、老朽化が進んでいる保健所庁舎の整備に向けた「基本計画」の策定を行う。

【事業概要】

- ・ 「三好保健所」の新庁舎整備に向け、担うべき役割や機能等を具体化するため、「基本計画」を策定する。
- ・ 新庁舎整備において、「県立三好病院」との一体整備により「県民サービスの維持・向上」や「災害・感染症対応力の強化」、「整備費用の縮減」など機能面・費用面ともに効果的・効率的な整備を図る。

【事業費の内訳】

- ・ 負担金：6,270千円

お問い合わせ先：保健福祉政策課（088-621-2184）

徳島県GIGAスクール構想推進事業

【令和6年度11月補正予算額 33,000千円】

ICTを効果的に活用した児童生徒の「学びの環境」の確保・充実を図るため、
県立学校における今後のオンラインコンテンツの利用拡充を見据えた
「1人1台端末」のネットワーク環境の更なる改善に取り組む。

【1】「1人1台端末」のネットワーク環境の更なる改善：33,000千円

現在実施している県立学校のネットワークに関する現地調査で先行的に得られた結果に基づき、
無線アクセスポイントの機器等を更新するなど、改善が必要な学校について、順次対策を実施する。

【2】事業費の内訳

- ・委託料 : 7,000千円
- ・備品購入費 : 26,000千円

県庁内部業務DX事業

【令和6年度11月補正予算額 4,000千円】

【令和7年度債務負担行為設定額 7,000千円】

単純業務から職員を解放し、県民目線で政策立案に専念できる環境を整えるため、公用車を利用する際に必要な手続きを一元管理するシステムを構築し、職員の入力作業のワンスオンリー化の実現に向けて取り組む。

【1】新車両管理システムの構築：4,000千円

公用車による出張の際に、職員が複数のシステムを利用しなければいけない現状の解消と、公用車管理業務の効率化を実現するため、予約や走行実績等を一元管理するシステムを構築する。

【2】事業費の内訳

- ・委託料：3,000千円
- ・事務費：1,000千円